平成25年10月30日

各　　位

会　　社　　名　株式会社ヤマノホールディングス
代　表　者　名　代表取締役社長　山野　義友
（コード番号　7571）
問い合わせ先　取締役専務執行役員 管理本部長　金 木　俊 明
電　話　番　号　０３－３３７６－７８７８

平成26年３月期第２四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成25年５月15日に公表した連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●連結業績予想の修正について

平成 26 年３月期第２四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年９月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想(A)	11,500	45	32	△65	△2.11
今回修正予想(B)	11,568	81	51	△52	△1.51
増減額（B－A）	68	36	19	13	
増減率　　(%)	0.6	80.0	59.4	―	
(ご参考)前期第２四半期実績（平成 25 年３月期第２四半期）	10,873	91	68	105	2.84

修正の理由

当第２四半期連結累計期間における業績は、売上高につきましては子会社の新規取得による増収を見込んだ当初計画を概ね達成する見通しとなりました。一方、利益面につきましては、子会社株式の取得によるのれん償却費の発生や美容事業を営む子会社の決算期を２月から３月に変更したことによる上半期の減益影響等を考慮した保守的な予想としておりましたが、経費の効率的な運用や管理コストの削減等経営効率の改善を推進したことにより、営業利益は当初計画を上回る見通しとなりました。経常利益及び四半期純利益につきましても、平成 25 年９月 26 日付「シンジケートローン契約締結及び営業外費用計上に関するお知らせ」で公表の通り、営業外費用 24 百万円の計上が計画外支出であったものの、当初計画を上回る見込みであります。

通期の連結業績予想につきましては景気の状況等、経営環境の先行きに不透明感があることから、現時点においては前回発表数値を据え置いております。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以　上